

かけはし 1号

回覧

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会 発行

あけましておめでとうございます。

二川小学校創立150周年記念事業へのご理解とご指導、ご支援をいただくために
広報「かけはし」をお届けいたします。目を通していただき、建設的なご意見をお寄せ
くださいますようお願いいたします。

* * 二川小学校創立150周年記念事業概要のお知らせ * *

* 2022年 長年に亘る地域の温かなご支援のお蔭で

二川小学校は創立150周年の記念すべき節目を迎えます。

* 記念事業のわらいは

「未来を担う子どもの確かな成長のために地域と学校が連携・協働して取り組める基盤づくり」です。

* 確かな成長のために必要なものは（事業は）

ア 共育（ともいく）ボランティアバンクの設立

・子どもの教育のために、地域の方々のご支援をいただく組織をつくります。

イ 未来を見据えた校舎設計と早急な改築要望書の提出

・老朽化した校舎の早急な改築に向け、豊橋技術科学大学の指導を得て住民参加のワークショップを開催し、未来を見据えた校舎設計を行います。

ウ 副読本「ふたがわ」の改訂出版・「二川小のあゆみダイジェスト版」の作成

エ 記念式典・記念演奏会の開催 予定日 2022年6月吉日

オ 校旗の新調

* だれがするのか

二川校区、二川南校区、学校、保護者、ボランティアの皆さんが実行委員となつていただき、式典部・記念誌部、校舎検討部、ボランティア部、広報部、事業資金部に所属し取り組みます。

子どものため、この事業の成功のために、ご理解とご支援をお願い申し上げます。



かけはし NO2



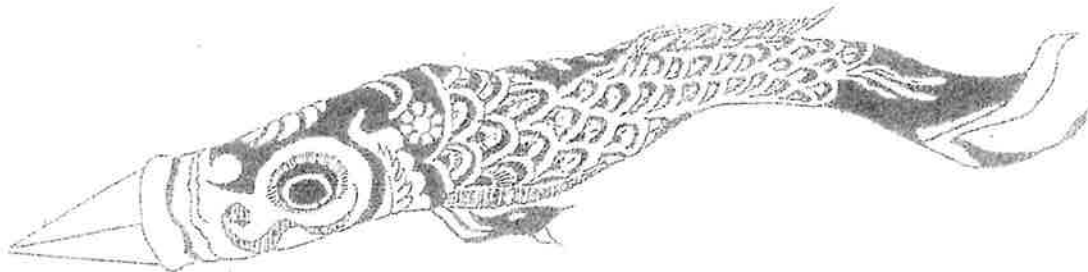
2020・5・15 二川小学校創立150周年記念事業実行委員会発行



4月末募金額 550万円 あと一步！！

二川、二川南、飯村校区大岩町東山自治会員・団体、企業、商店の皆様がたから記念事業に対し温かなご理解と貴重な浄財を賜り、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの蔓延で一部企業等の募金活動が中断されていますが、4月末日までの募金総額は、およそ550万円です。皆様がたの教育への熱意、各町自治会長様、組長様のお骨折りに重ね重ねお礼申し上げます。これからも温かなご理解とご支援をお願いいたします。



4月18日 佐原市長・大林教育部長

4月20日 山西教育長 二川小学校老朽校舎視察

4月18日14時、地域住民の声が届いたのか、老朽化が激しく、雨漏りが止まらない南校舎の現状を視察に来られました。2時間半しっかりと現状をつぶさに見届けてくださいました。

*** 市長の主な発言内容 ***

- (1) 南校舎は、老朽化が進んでいるので、早急に整備計画を策定していきたい、国庫補助金を含めてどうすればより良い施設に生まれ変わるのか関係部署で検討を進めます。
- (2) 整備計画は、校舎だけでなく、校区市民館、学童保育、社会体育施設、応急救援所、避難所の機能を備えた複合的施設で、地域のみなさんに役立つ施設としたい。

今年度開催予定の、地域懇談会で、地域の皆様の要望・意見をお聞きしたいと思います。

- (3) 今後、地域の皆さんの意向を十分に取り入れていきたいと思います。したがって、皆さんの意見、要望を忌憚なく披露していただきたい。

*** 自治会、学校からの意見と要望 ***

- (1) 二川小学校の老朽化校舎について、新築か、長寿命化改修か懇談会の議題としたい。学校、地域住民が納得できる、計画をお示しいただきたい。
- (2) 150周年記念事業で、豊橋技術科学大学の力を得て、校区民、学校、児童の考えを活かした未来を見据えた校舎設計を行う。市との連携も密にして取り組みたい。



かけはし NO3

2020・6・15 二川小創立150周年記念事業実行委員会



小林 虎三郎

「米百俵」ちょっと古いが いい話です
「百俵の米も、食べばたちまちなくなるが、教育にあてれば
明日の一万、百万俵となる」

この言葉は、幕末から明治にかけて活躍した長岡藩の藩士小林虎三郎による教育にまつわる故事です。現在の辛抱が将来利益となることと、教育の大切さを語っています。

戊辰戦争で敗れた長岡藩は、7万4千石から2万4千石に減知され、財政が窮乏し、武士たちはその日の食にも苦慮する状況でありました。この窮状を見かねた長岡藩の支藩三根山藩から百俵の米が贈られることとなりました。藩士たちはこれで生活が少しでも楽になると喜んだが、藩の大参事小林虎三郎は、藩士に米を分けずに、売却の上で国漢学校設立の費用とすることを決定したのです。開設した学校からは、東大総長の小野塚喜平次、解剖学者の小金井良精、海軍の山本五十六、新生日本を背負う多くの人物が輩出されました。

コロナウイルスが蔓延する中、日本人の公德心の高さ、忍耐力の強さ、協調性、優しさを感じます。これも長年に亘って培われてきた教育の力だと思えます。

皆様方の150周年記念事業への募金活動も米百俵の精神に通じるものだと思います。皆様方の願いを大切に事業推進に努めます。

2020・7・15

かけはし NO4



二川小学校創立150周年記念事業実行委員会発行

子どもの確かな成長をめざし、 地域と学校が連携・協働して取り組む

『二川小学校共育ボランティアの会』誕生！

7月8日（水）19：00 地区市民館において地区市民館館長宮崎正道様、前館長谷中緑様
校区自治会長長谷川充司様・二川小学校校長岩瀬佐知子先生・ボランティアの方々が集い、『二川
小学校共育ボランティアの会』総会が開催されました。役員、運営委員に若さ溢れる方々が就任さ
れ素晴らしい船出が出来ました。おめでとう！！ ありがとう！！

落
とし
物

・ 眼鏡
・ 年
・ 鍵



共
育
ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア
の
会
総
会

七
月
八
日
水
曜
日

日
直
見
玉
・
豊
田

2020 07 08

- ・ 会 長 児玉和久 ・ 副会長 豊田洋子 ・ 庶務 菰田宏隆、柴田国汎、鈴木佳子
- ・ 運営委員 山本英明、山谷忠義、柴田みよ子、横田健、木野内美沙、柴田摩弥、鈴木陽一
- ・ 顧 問 二川地区市民館館長 宮崎正道

*児玉会長のあいさつ『問口は広く、敷居は低く、誰もが気楽に入れ、関わりから、つながりへ、共に学び共に育むことが出来るよう頑張りたい・・・』に、これからの『共育ボランティアの会』の姿を予測することができました。校区の皆様方、温かなご指導、ご支援をお願いいたします。

共育ボランティアの会参加希望者は

児玉和久 41-0106 か 二川小学校 野口教頭 41-0550
へご連絡ください。

2020・8・15

回覧



かけはし N05

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会発行

渥美郡二川町立二川北部小学校 昭和25年卒(83歳)

6年B組同級会『荒石会』を紹介します！！

昭和54年に第1回荒石会が開催され、それ以降、伊勢への2回目の修学旅行、蒲郡荘、三ヶ日かんぽの宿等で宿泊懇親会、恒例の新年会、忘年会、近隣の歴史・文化の探訪・自然散策温泉巡り等を行っています。現在は、年には勝てず参加人数は大幅に少なくなりましたが、政治、経済、介護の評論家をめざし頑張っています。10月は恒例の県民の森へ紅葉狩りに出かける予定ですが？



白井先生と6年B組児童



蒲郡荘での荒石会

長年に亘って同級会が開催できるのは、係りの努力は勿論ですが、故恩師白井俊明先生の『一期一会』・『出会いの大切さ』をご指導いただいたお蔭でもあると思います。

いつも出る思いで話

- ・1年中 朝 上半身裸 寒風摩擦の励行。タオルを忘れると たわしでござし
- ・女河浦での合宿・率先垂範・公平公正・スポーツ万能・基礎基本の徹底



かけはし N06

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会 発行

推論 『江戸後期 二川宿寺子屋の特色』

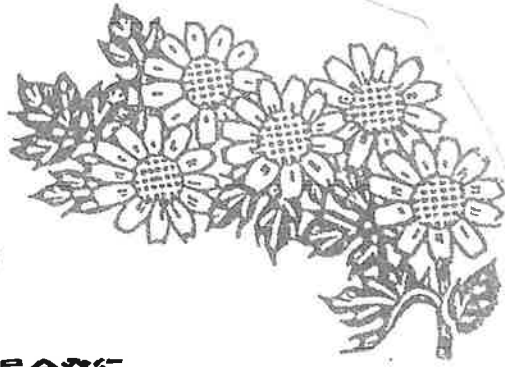
二川宿を維持していくために、本陣、脇本陣を中心に、旅籠屋、商人宿、茶屋、飴菓子店、質屋、小売物店等およそ100近い店がありました。小さな宿場で多くは農業と兼業で商いも小規模でありました。しかし、二川の庶民は宿場ならではの多様な情報、文化に触れる機会が多く、庶民の向学心は高かったことと思われます。二川の庶民は家業に追われる中、家業の発展、子どもの立身出世のために、我が子の教育を寺子屋に託したことと
思われます。

その庶民の期待に応えたのが、松音寺、大岩寺の和尚さん、医師の岡道碩さん、庄屋の馬場彦十郎、山本八郎さんでした。多分、庶民の熱い思いに善意で寺子屋を開設されたのだと思います。指導者が僧侶、医師、庄屋と多様なことも宿場の特色でしょうか？

寺子屋の良さは、実社会での実践を想定した教育で、あくまでも個別指導であり、子どもの発達段階、個性、希望、家業を捉え指導がなされたことです。また、その内容も、日常生活に必要な、読み、書き、算盤、道徳等の単なる知識の習得ではなく、たえず、理論と実践が繰り返され真の体得が求められました。

大岩寺の11世実全和尚は多数の筆子(児童生徒)の尊敬を集め、筆子衆で墓碑が立てられたと豊橋寺院誌にあります。教師と子弟との熱い信頼関係の証です。明治5年の学制が公布され、短期的に小学校が開設できたのも、江戸時代の寺子屋の普及に負うところが極めて大きいと考えられます。 参考資料 文部省 学制百年史・豊橋寺院誌・松下政経塾塾生レポート

2020・11・1



回覧

かけはしN07

二川小学校創立150周年記念事業 実行委員会発行

* おねがい その1 副読本部会から

『二川小学校150周年のあゆみ』作成のため、明治、大正、昭和初期の下記の資料がありましたらお貸しく下さい。

- (1) 卒業アルバム・教科書・学習用具・作品等
- (2) 校舎・校庭・運動場などの様子がわかる写真
- (3) 学校行事（運動会、学芸会、遠足、入学式等）写真
- (4) その他、学校のあゆみを示す資料

* おねがい その2 事業資金部から

二川小学校創立150周年記念事業の募金締め切りは12月です。お忘れの方よろしくお願ひします。

* おねがい その3 共育ボランティアの会

市内、1、2の校庭の広さで草刈りに悪戦苦闘しております、腕に自信がある方、お力添えをお願いします。

* 連絡先 二川小学校野口教頭先生までご連絡
ください。TEL 41-0550



回覧 2020・12・1

かけはし NO8



二川小学校創立150周年記念事業実行委員会発行

校舎検討部会 10・18

記念事業各部の活動状況をお知らせいたします

* 記念式典部の活動概要

メンバー 鈴木孝治・大石正治・教職員・P役員

(1) 7月10日-記念式典実施計画案の作成

① 開催期日 令和4年6月25日(土) 9:00~10:00 ② 開催会場 二川小学校体育館

③次第

開式のことば-国歌斉唱-実行委員長式辞-感謝状贈呈-来賓祝辞-来賓紹介-記念品贈呈-学
校長あいさつ-卒業生お祝いの言葉-児童あいさつ-校歌斉唱-閉会のことば

④記念品-校旗新調、参加者への記念品は、二川小学校150年のあゆみ、ファイル、祝葉

⑤役割分担-実行委員とPTA ⑥予算額 200万円(校旗代金100万円含む)

(2) 8月1日-豊橋交響楽団と協議(日程、予算、演奏内容等について)

* 校舎検討部会の活動概要 予算額100万円(設計委託料60万円含む)

メンバー 紅林宏昌・山本隆・山本武志・紅林徳治・河合基好・紅林巧・神藤由有志・加藤彰夫
実行委員会役員

(1) 7月16日-豊橋技術科学大学と校舎設計委託・事業計画等の協議

(2) 8月31日-新築高根小学校視察 5名 複合化施設校区市民館・教室・特別教室・体育館

(3) 9月19日-二川小学校の経営方針の理解・未来を見据えた校舎建設の基本的理念の共有化を図る

① 教育の多様化に対応することが出来る学校施設

② 豊かな環境としての学校施設

③ 地域社会に開かれた学校施設

(4) 10月18日-複合化すべき「校区市民館」について、メリットと課題、必要な施設、管理
方法、位置等について協議

(5) 11月14日-町民の健康づくりのために「いかなる体育施設が必要」かについて協議

(6) 12月18日-児童・PTA・教職員・校区の意見を豊橋技術科学大学へ提出
豊橋技術科学大 出された意見を基にして、設計図を作成

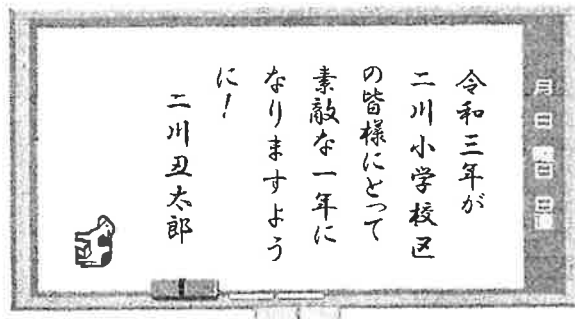
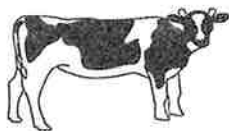
(7) 令和3年度 一出来上がった設計図を基に、ワークショップを開催し、「子どもたちが通いた
くなる校舎」「地域のコミュニティの拠点となる校舎」となるように検討

(8) 令和4年度 一豊橋市へ早期改築要望書・設計図に皆さん方の署名を添え提出



回覧 2021年1月元日

かけはし No.9



二川小学校創立150周年記念事業実行委員会発行

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。

令和2年はコロナ禍で大きく生活が変化した1年でした。日本のみならず、世界中がコロナの影響を受け、誰もが鬱々とした日々を送られていたと思います。令和3年は、このコロナが一日も早く終息し、今までの日常が戻ってくることを願います。

昨年発足した創立150周年記念事業も、各部会が積極的に活動を進めています。2022年の記念事業にむけて、今後も校区の皆様のご支援とご協力をお願いします。

さて、記念事業のために募金をお願いしたところ、校区にお住まいの鈴木登志明様が、多大な寄付金と学校図書館への蔵書を寄付してくださいました。鈴木様は、「本を小さいうちから読むことは、これから生きていくときに大変役に立つと思う。このような形で母校に恩返しができることを大変喜んでいきます」とおっしゃられています。

未来を担う二川小学校の子どもたちにとって、本はこの上ないプレゼントです。本をとおして知識を豊かにしたり、感性を磨いたりすることもできます。子どもたちも、新しい本を楽しみにしていましたので、たくさんの子に読んでほしいと思っています。

鈴木さんが寄付して下さった本の一部です

| | | | |
|---------------------|----------------------|------------------|--------------|
| AI サバイバル生き残り作戦 | いざというとき自分を守る防災の本 | | |
| いこうよ 学校としゃかん | もしものときに役立つ 防災クッキング | | |
| おやくそくえほん よのなかルールブック | 日本のスゴイ科学者 29人が教える発見 | | |
| 古墳の謎がわかる本 | まんがで身につくめざせ! あしたの算数王 | | |
| 戦国姫 51人のお姫様大図鑑 | 恐竜キングダム | スポーツの迷路 | |
| るるぶ地図でよくわかる大百科 | こんちゅう図鑑 | 子どもの時計 | |
| わたしたちの暮らしと国土 | 朝日ジュニア | どうぶつほにゆるい はちゅうるい | |
| しゅつどう! しょうぼうたい | ねこぼん | みんなでウイルスとたたかおう! | |
| 少女探偵月原美音 | おろろんおろろん | 竹取物語 | うごくおもちゃをつくろう |
| オニガシマラソン | 謎新聞ミライタイムズ | 古事記 | アレルギーのサバイバル |
| いぬねこハムスター | ニュース年鑑 | パラアスリートたちの挑戦 | |
| 安全安心クッキング | サンキュー ヒーロー | わたしがかわるみらいもかわる | |
| とり図鑑 | たばもの図鑑 | グレタのねがい 地球を守る | |
| 虫歯だ~いすき | こどものSDGs | そらのうえのそうでんせん | |

鈴木さんに感謝状を贈りました



12月から貸し出しを開始しました。子どもたちの調べ学習にも活用させていただきます。ありがとうございました。

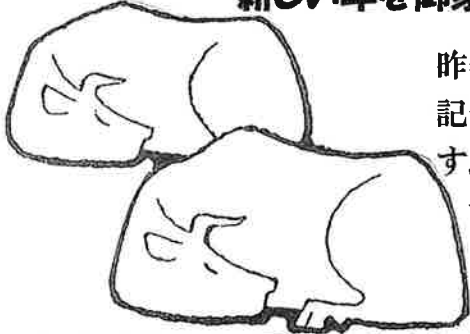


けはかし NO.10

二川小学校創立150周年記念事業実行委員会発行

あけまして、おめでとうございます。

新しい年を御家族おそろいで迎えられたこととお慶び申し上げます。



昨年度は、多様な方々の自発的で意欲的なお取り組みのお蔭で、記念事業が着実に進むことが出来ました。心から感謝申し上げます。まちづくりの担手がいない時、多忙の中40、50歳台の現役世代が意欲的に取り組んでくれたことは、素晴らしいことです。ウシ年は、子年に巻いた種が芽を出し、成長する時期とされています。共育ボランティア部会・副読本部会・校舎検討部会

記念式典部会、事業の成功をめざしウシを見習い、「誠実に」・「着実に」・「ブレずに」仲間を信じ、助け合い頑張ります。興味、関心がある方仲間に入ってください。今年度も温かなご指導、ご支援をお願いいたします。

今年の主な事業計画は

- 1月 役員会
- 2月 **技科大設計開始**
- 3月 役員会・各部次年度活動計画作成
- 4月
- 5月 総会・役員会
- 6月
- 7月 役員会
- 8月 「二川小学校 150年のあゆみ」最終校正
- 9月 役員会
- 10月 **校舎検討部会ワークショップ開始**
- 11月 役員会
- 12月 副読本{ふたかわ}最終校正

